

2011年度 総会資料

日時 2011年3月5日(土) 15:00～17:00

場所 Com.Cafe音倉

東京都世田谷区北沢 2-23-26 EL NIU B1F (NTTdocomoの地下)
下北沢駅 (小田急線北口・京王井の頭線西口) 徒歩 2分



特定非営利活動法人 国境なき楽団

〒155-0031 東京都世田谷区北沢 2-29-3

オークプラザ309

TEL 03-5790-9846 FAX 03-5790-9847

E-mail info@gakudan.or.jp

Website <http://www.gakudan.or.jp>

◆◆◆ 2011年度 楽団会員総会 ◆◆◆

◇日時：3月5日（土）15:00－17:00

◇会場：Com. Cafe音倉（NP0法人国境なき楽団のコミュニティカフェ）

◇内容

司会 理事 鈴木雄大

1. 開会のご挨拶 代表理事 田中 章

2. 議長の選出

（1）定足数報告

（2）議事録署名人の選出

（3）議案審議

第1号議案 2010年度活動報告案、2011年度活動計画案

第2号議案 2010年度決算案、監査報告

2011年度収支予算案

第3号議案 理事・監事の選出について

（4）その他

3. 閉会

◆◆◆心つないで・春コンサート◆◆◆

◇日時：3月5日（土）18:00－20:00

◇場所：Com. Cafe音倉

◇出演：国境なき楽団の仲間たち

庄野真代、鈴木雄大、HAL & PANDA、他

ゲストアーティスト 七海さん

◇春コン参加費・・・楽団会員 無料

サポート会員 無料

メルマガ会員、一般の方 3,000円（当日会員になれます）

* 飲食は各自オーダー

◇春コン予約 info@gakudan.or.jp または☎ 03-6751-1311 (Com. Cafe音倉)

* Com. Cafe音倉は定員が70人ですので、お早目のご予約をお願いいたします。

* 国境なき楽団の活動を多くの方に知っていただく機会でもあります。お友達のご参加も大歓迎。みんなの声を聞かせてください。美味しいお料理を用意してお待ちしています。

◇主催：NP0法人 国境なき楽団

はじめに

まずは、日頃から「国境なき楽団」の活動に、ご理解ご協力を頂いている皆様に感謝申し上げます。

音楽を通じて集まった仲間達が「微力ながら、自分達の奏でる音の持つ力を最大限に生かして活動する」をモットーに、これからも皆で力を合わせて「国境なき楽団」の運営に関わっていきたいと思っております。

10年余り「国境なき楽団創始者」庄野真代さんと仲間達と共に音楽を介してのボランティア活動をしてまいりましたが、楽しい事、厳しい事、色々とありました。

昨年(2010年)も、「つばさ号」での施設訪問、異常猛暑の9月に開催された「セプテンバーコンサート」、沢山の思い出を持って帰った「笑顔が待ってるベトナムツアー」等々、多くの人々と触れ合いました。

これまでの経験を今後の活動の力(ちから)にしていきたいと思っております。

今後とも皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

代表理事 田中章

2010年の活動を振り返ると、一昨年の夏にオープンしたコミュニティカフェ「Com.Cafe音倉」が、NPO設立当初からのプランどおり国境なき楽団の基地として機能してきたことがうかがえます。

「TSUBASA」「セプテンバーコンサート」「海を渡る風」「音倉」という4つの活動の連携が容易になりました。主催イベントの実施、会議、ボランティア作業、告知、報告など、この場所から活動が広がる手応えを感じます。また、他団体のご利用も増え、孤軍奮闘ではなく「協働」で暮らしやすい社会を描くという動きがみえてきました。そして、料理の美味しいライブハウスとして多くの方に足を運んでいただけるようになりました。今年は、活動資金を生み出すプロジェクトの役目を果たすべく、収益を上げるようがんばらなくてはなりません。

昨年は私(庄野)の国政への挑戦&落選という出来事があり、みなさんにご心配をおかけしましたが、音楽で結ばれた仲間たちに支えられ、貴重な体験をしました。音楽そのものではないメッセージの発信力を知りました。

2011年は、しっかり熱く活動に取り組んでいきますので、会員のみなさんのより一層のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

前代表理事 庄野真代

2011年2月15日

第1号議案

TSUBASA

2010年度活動報告

2010年は、コラボイベントが増えました。

会員さんの活動のお手伝いの一環としての音楽イベント、寄付活動のためのイベント、参加型ワークショップなどであり、TSUBASAの本来の活動である施設などへの訪問コンサートは1度だけで、つばさ号の出動も少なかった。

<活動一覧>

●1月24日「第9回NECチャリティーコンサート」

寄付先団体に選ばれ、横浜みなとみらい大ホールロビーにて、ボランティアのみなさんと募金活動を行いました。ご寄付総額、712,634円。

●1月25日 子育て奮闘中のママたちに贈る「音楽の贈りもの」

セブテンバーコンサートの会場にもなっている「緑区地域子育て支援拠点いっぽ」にて、庄野真代と国境なき楽団の仲間によるコンサートをしました。お帰りの際に、入口に置いた募金箱にご支援をいただき、13,858円でした。

●1月31日 青少年オリンピックセンター

文部科学省 初等中等教育局 国際教育課の主催セミナーで、庄野が「創る・つながる・伝わる、私なりの国際協力」のテーマで講演

●1月14日 NPO法人フラワーセラピー研究会記念フォーラムにてコンサート

●3月7日 松本っ子ボランティアスクール

「音楽を通して世界の子どもたちの心を結ぶ」と題したコンサートとワークショップ

●3月12日 世田谷区青年の家につばさ号出動！

玉川支援ネット交流会にて、コンサート&ワークショップを開催

●3月13日 あきる野ルピアホール

開催された庄野真代講演にて、使い残しの外国通貨を集めました。

●3月14日 2010年度国境なき楽団総会 & 春コンサート

総会後の春コンサートでは、ゲストアーティストに「猫」をお迎えしました。

●3月21日・4月25日 コインざくざく大作戦

使い残しの外国硬貨・紙幣を集め、これらを換金して世界の子どもたちに楽器を送るための費用に充てる作戦。

NPO法人新現役ネットでもコイン集めをしていただきました。

みなさんからの寄せられたコインは、鋭い目をした仕分け人によって国別に分けられ、提携している旅行社のツアーコンダクターを介して紙幣に換金し、それを円にして役立てます。

でも、まだ換金するほど集まっていません。



●4月11日 国営昭和記念公園での「東京TAMA音楽祭」につばさ号出動！！
5組の楽団会員さんの演奏の他、一般の出演者もつばさ号ステージに上がりました。

●4月15日 歌声ライブ～みんなで歌おう！！
NPO法人新現役ネットとのコラボイベントが下北沢の音倉にて開催。

●5月19-25日 交感ひろば@SPACE ZERO ～ミュージック&ドラマウィーク～に参加。
期間中、国境なき楽団への楽器集めをしました。23日は楽団プレゼンツコンサート。

●6月 庄野真代「支えあう社会を奏でたい」～国境なき楽団から始まった挑戦 を出版
<http://www.pot.co.jp/books/isbn978-4-7808-0146-0.html>
ポット出版から発行 定価952円+税

●7月31日 GGNゴスペルサマーステージの後援 伊勢崎文化会館

●9月12日 セプテンバーコンサート立川会場につばさ号出動！！

●10月30日 春日井市手をつなぐ育成会主催「国境なき楽団コンサート」

●12月11日、東京メソニック協会にて子どもクリスマス会
障害児など70名をお招きして、コンサートや音楽クイズ、ディナーを楽しみました。

●12月11日 OKUBO アジアの祭り2010 後援

2011年度活動計画案

●つばさ号(ステージトラック)キャラバン計画

第一期 4月29日～5月29日 全国縦断
第二期 7月30日～8月3日 子どもキャンプ
第三期 9月10日～9月25日 セプコンツアー

*メイソン財団からの助成をいただき、第一期のキャラバンを実施するにあたり、各方面に支援をお願いしたところ、2011年の秋までの計画があがった。求むスポンサー！

*ステージのリフォーム
2010年の課題でしたが、まだできていません。
キャラバン実施前に着手する。
大工仕事得意な方、大募集！！

●訪問コンサート
*キャラバンツアーを兼ねて実施したい。

●ワークショップ
昨年実施しなかった「ブレーメン音楽隊」のマニュアルを確立し、CSR活動などに持ち込む。
⇒植樹プログラムと森の音楽会の計画をプレゼン中。

*「歌声ライブ」を開催し、固定プログラムを外部にも展開する。

●インターン・ボランティアさん

*2010年度に引き続き、桜美林大からインターン生を迎えて書類の整理や楽器の管理、音倉業務を手伝っていただく。
そして、今年度は、新現役ネットのNPOサポートプロジェクトによるシニアサポーターをお迎えする予定。新現役世代の知識や経験を生かしたボランティアをしていただく。



著者 庄野真代 ポット出版より

September Concert セプテンバーコンサート

2010年度活動報告

■開催日程 2010年9月10日～12日

■会場数 全国48会場、ラジオ3局

●チャリTについて

2010チャリTデザインは、Hello KittyとのコラボTシャツ。セプコンでのキティ使用を、サンリオに認められたことは意味のあることである。

●7月19日(月・祝)セプコンテスト開催 場所: Com.Cafe音倉

初の試みで、コア会場出演者のオーディションを行った。20組の応募者が参加し、ミニコンサートのようになり上がった。

●8月17日(火)プレセプコン開催 場所: Com.Cafe音倉

サテライト会場の主催者がの参加は今年は少なかった。お盆休み明けの平日の夜の参加は難しかったようなので、次年度は開催日を検討する。

●10月13日(水)セプコン合同報告会 & お疲れ会 場所: Com.Cafe音倉

会場主催者、ボランティア、出演者、実行委員が集まり報告と今後の展望を語った。多くの参加者により、盛況となった。今年は遠方の参加者もあった。

●2010年度のポイント

- ・今まで実行委員会が行ってきた、会場と出演者のマッチングを取りやめ、会場主催者と出演者、それぞれが自分たちでマッチングを行う仕組みを試みた。
- ・賛否両論寄せられたが、出演者・主催者達の意識が「セプコンに参加する」というものから「セプコンを自分達で作る」に変化したことは、大きな成果。
- ・参加する人達に、参加証バッジの購入をお願いした。参加の意義の確認や、みんなの意識の共有が薄れてきたので、それを喚起する目的。
- ・赤字が心配されたが、チャリT在庫のセール販売や、参加証バッジの収益もあり、黒字に。

●2011年の懸案と方向性

- ・2011年の公式開催日は、9月10日(土)と11日(日)
- ・マッチングを参加者自らが行う方式は、今年度も継続させたい。昨年の反省点を生かし、より良いものにしていく。
- ・昨年に続き、寄付金の減少が見込まれ、予算をかけずに運営する必要がある。寄付に頼らず、安定した運営ができるように考えていかねばならない。
- ・実行委員メンバーは、多忙な者が多いため、実際には2～3人の者で全ての運営を行うという状況であった。実行委員のメンバー、人数、活動内容を再考すべき。
- ・プロジェクトリーダー(小澤さん)が3年続いたので、新プロジェクトリーダーを選定する。

海を渡る風

2010年度活動報告

★★2010年の寄贈楽器★★ 合計・993個(2009年より、221個増)

<6月4日> JICA「世界の笑顔のために」プログラム

鍵盤ハーモニカ×156、鍵盤ハーモニカ(32～37鍵)×14、アコーディオン×2、ギター×5
ハーモニカ×23、トランペット×2、ウクレレ×3、カウベル×1、カスタネット×35、ギロ×1
タンバリン×14、木琴×5、卓上木琴×3、ドラムスティック×26、マーチング用太鼓×3
マラカス×3、小太鼓×3、太鼓×4、鈴×13、大太鼓×1、リコーダー×80
ソプラノリコーダー×14、ウインドチャイム×1 (合計 417個)

<10月18日> ベトナムツアー・寄贈楽器★妙覚寺(尼寺)128人の子供達が暮らす施設

イルカ笛×8、マラカス×2、タンバリン×5、シェーカー×4、リコーダー(Soprano)30リコーダーアルト5
ハーモニカ10、鈴×2、カスタネット×15、和太鼓(小)×2、ピアノ×10、ギター×1 (合計89個)

<12月7日> 第二回「世界の笑顔のために」プログラム

カスタネット×19、カスタネット(木製)×50、シンバル×3、シンバル(小)×3、トライアングル×31
ハンドベル×1、マラカス×3、太鼓(大)×2、打楽器×15、拍子木×1、木琴×2、ソプラノリコーダー×2
トランペット×5、ハーモニカ×73、アルトサックス×1、フルート×3、リコーダー×160、ギター×5
鍵盤ハーモニカ×85、楽譜×20、楽譜(アニメ)×1 (合計・487個)

★★2010年楽器磨き隊★★

<4月4日> 楽器磨き隊終了後はお花見パーティー・24名参加

<5月16日> 10名参加

<6月1日> JICA寄贈楽器の準備隊・5名参加

<11月14日> 5名参加

<11月28日> 6名参加

★★2010年楽器磨きWORKSHOP★★

<6月3日> 恵泉女学園・楽器磨きWORKSHOP

<11月8日> 恵泉女学園・落合中学校の生徒会役員に向けて
の楽器磨き隊WORKSHOP

★★笑顔が待ってるホーチミン五日間ツアー★★

<10月15日～19日> (15人が参加)

<10月16日(夜)> DragonHOTPOTでチャリティーライブ(収益金でお米やお菓子などの食料品を寄付)

<11月2日> ベトナムツアー報告ライブ

2011年度活動計画案

- ・国内での楽器寄贈先を開拓する
- ・他団体の実施する国際支援活動とコラボレーションする機会を増やす
- ・楽器保管のタマスタジオの整理する斑を作る

音倉

2010 年度活動報告

音倉は収益事業を行うプロジェクトです。寄付楽器の販売に加え、「体にやさしい食・心にやさしい音楽・居心地のいい空間」をコンセプトに、2009年8月、世田谷区の下北沢でコミュニティカフェ「Com.Cafe音倉」を開店して1年半。昨年
の後半から売上げをのばしていますが、2010年の売上2253万円。税引前の赤字が52万円です。

● Com.Cafe音倉2010年 年間利用回数

内容	回数
音楽ライブ	116
トークライブ	6
セミナー	1
パーティー	15
イベント	29
ランチタイムコンサート	17
フォーク酒場	12
キャンドルナイト	10
オープンマイク	9
演劇・落語	6
オーナーDay	6
その他(リハーサル・国境なき楽団関連など)	16

合計 243回

ギャラリー展示アーティスト	タイトル
赤川BONZE政由、安東桂、石川MABO雅人、さとうそのこ(オブジェ)、成田ヒロシ(木板画)、竹浪 明(写真)、 檜山永次(段ボール)、しおみえりこ(写真)	「猫展」
浜崎充代	「はまこ展」
アルケ・リョ・タバーナ	「Alche-Ryo-Taberna展」
u-chora(ゆうちょら)	「huniki展」
成田ヒロシ	「新作展示会」
清水亜虹(染織)&石渡愛子(画家)	
小蔦康一&いっしん	「COLOR IS POWER vol.2
近藤恭史	「ukiuki dokidoki wakuwakuu展」
成田ヒロシ	「路地裏の天守閣」
NPO法人オックスファムジャパン	写真展
成田ヒロシ&しおみえりこ	「フランス・オートリーブ シュバルの宮殿展」
宗誠二郎	
hamaco & fumi & 長谷川友紀	「very from place to place」
近藤恭史	「近藤恭史展」

2011年度活動計画案

- 寄付楽器などの販売について、
ネットオークションなどにトライする、定期的にバザー
を開催する、店に販売ブースを設けるなど、良い方法
を探す。
- 自主制作CD(セブコンなど)の販売

- Com.Cafe音倉に関して、
 - ・国境なき楽団の店であることを示す。(募金箱?)
 - ・音倉企画イベントの実施で会員の交流をはかる
 - ・衛生管理の強化
 - ・ライブブックキングの外注